

① 機種

No.	機種	床面積	間口	奥行	積雪強度
1	FP-1814ST	2.45㎡ (0.74坪)	1,790mm	1,370mm	・一般型: 1200N/㎡ ・多雪型: 3100N/㎡ ※安全のため、 一般型は60cm以上、 多雪型は100cm以上 積もらないように雪下 ろしをしてください。
2	FP-1814HT				
3	FP-1818ST	3.20㎡ (0.97坪)		1,790mm	
4	FP-1818HT				
5	FP-2214ST	3.03㎡ (0.92坪)	2,210mm	1,370mm	
6	FP-2214HT				
7	FP-2218ST	3.96㎡ (1.20坪)		1,790mm	
8	FP-2218HT				
9	FP-2222ST	4.88㎡ (1.48坪)		2,210mm	
10	FP-2222HT				
11	FP-2614ST	3.60㎡ (1.09坪)	2,630mm	1,370mm	
12	FP-2614HT				
13	FP-2618ST	4.71㎡ (1.43坪)		1,790mm	
14	FP-2618HT				
15	FP-2622ST	5.81㎡ (1.76坪)		2,210mm	
16	FP-2622HT				
17	FP-2626ST	6.92㎡ (2.10坪)		2,630mm	
18	FP-2626HT				
19	FP-3618HT	6.41㎡ (1.94坪)	3,580mm	1,790mm	
20	FP-3622HT	7.91㎡ (2.40坪)		2,210mm	
21	FP-3626HT	9.42㎡ (2.85坪)		2,630mm	
22	FP-4418HT	7.91㎡ (2.40坪)	4,420mm	1,790mm	
23	FP-4422HT	9.77㎡ (2.96坪)		2,210mm	
24	FP-4426HT	11.62㎡ (3.52坪)		2,630mm	
25	FP-5218HT	9.42㎡ (2.85坪)	5,260mm	1,790mm	
26	FP-5222HT	11.62㎡ (3.52坪)		2,210mm	
27	FP-5226HT	13.83㎡ (4.19坪)		2,630mm	

② 主要部材仕様

品番	主 要 部 材		材質	材質記号(JIS番号)	呼び厚さ(mm)
①	土 台 取 付 板		溶融亜鉛-アルミニウム-マグネシウム合金めっき鋼板	SGMH400 K27(JIS G 3323)	2.3
②	土 台		溶融亜鉛めっき鋼板	SGC400 F12(JIS G 3302)	1.2
③	根 太		〃	SGCC F12(JIS G 3302)	1.2
④	柱		〃	SGC400 F12(JIS G 3302)	1.2
⑤	床 パ ネ ル		〃	SGCC F12(JIS G 3302)	1.0
⑥	桁 前 ・ 桁 後		溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZAC400 Y10(JIS G 3317)	1.0
⑦	妻 板 左 右		〃	〃	0.7
⑧	● 梁 中	溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 または溶融亜鉛めっき鋼板	SZAC400 Y10(JIS G 3317) またはSGC400 F12(JIS G 3302)	1.0	
		溶融亜鉛めっき鋼板	SGC400 F12(JIS G 3302)	1.0	
		〃	SGH400 F12(JIS G 3302)	1.6	
⑨	鼻 隠 し 前 後		溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板	SZACC Y10(JIS G 3317)	0.7
⑩	屋 根 パ ネ ル		溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板 または溶融亜鉛めっき鋼板	SZAC400 Y10(JIS G 3317) またはSGC400 F12(JIS G 3302)	0.5
⑪	母屋中	間口 1790,3580mm	溶融亜鉛めっき鋼板	SGC400 F12(JIS G 3302)	1.0 〈1.2〉
		間口 2210,4420mm	〃	SGC<SGH>400 F12(JIS G 3302)	1.0 〈2.3〉
		間口 2630,5260mm	〃	SGC<SGH>400 F12(JIS G 3302)	1.2 〈2.3〉
⑫	壁 パ ネ ル		〃	SGC400 F12(JIS G 3302)	0.6 [0.7]
⑬	内 壁		発泡ポリプロピレン	-	26.0
⑭	カ バ ー A		溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC F12(JIS G 3302)	0.7
⑮	カ バ ー B,C,T		〃	〃	0.5
⑯	回り縁取付板前後		〃	〃	1.0
⑰	回り縁取付板左右		〃	〃	1.0+1.2
⑱	天 井		発泡ポリプロピレン	-	15.0
⑲	野 縁		溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC F12(JIS G 3302)	0.7
⑳	回 り 縁		〃	〃	0.7
㉑	● 梁中補強パネル		〃	SGC400 F12(JIS G 3302)	1.0
㉒	● コーナー金具		〃	〃	1.2
㉓	● 火 打 ち		〃	〃	1.2
㉔	扉 鴨 居		〃	〃	0.7
㉕	扉 敷 居		〃	SGCC F12(JIS G 3302)	1.0
㉖	扉 枠 左 右		〃	SGC400 F12(JIS G 3302)	1.0
㉗	扉 枠 カ バ ー		〃	〃	0.5+1.0
㉘	正 面 パネル	本 体	〃	SGC400 F12(JIS G 3302)	0.7
		内 貼	発泡ポリプロピレン	-	26.0
㉙	扉	本 体	溶融亜鉛めっき鋼板	SGCC F12(JIS G 3302)	0.8
		内 貼	発泡ポリプロピレン	-	15.0
㉚	棚 板		電気亜鉛めっき鋼板	SECC E8(JIS G 3313)	0.6
㉛	アンカープレート		溶融亜鉛めっき鋼板	SGHC F12(JIS G 3302)	2.3

※SZAC400(JIS G 3317)の指定建築材料認定番号:MSTL-0287

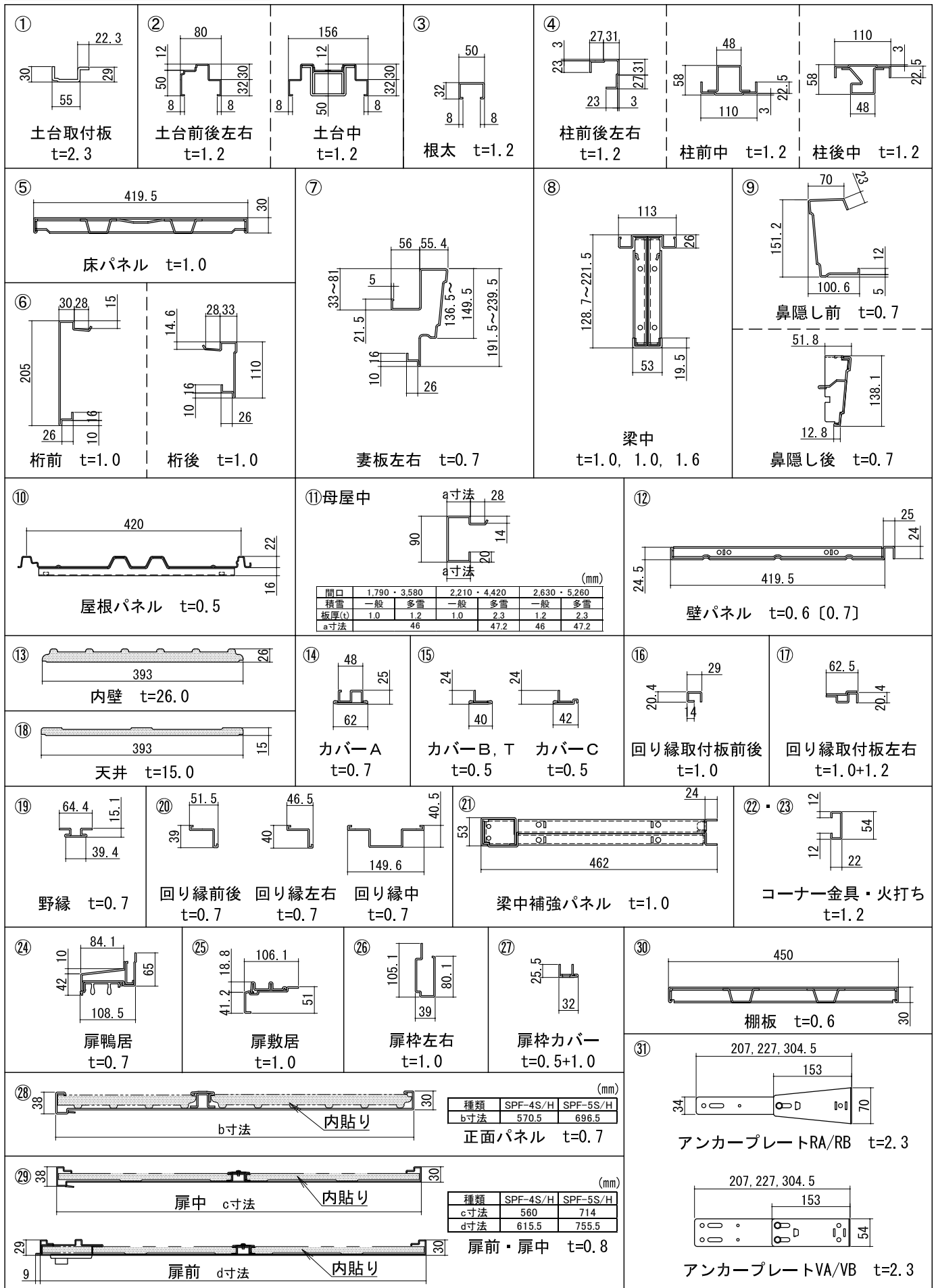
※SGMH400(JIS G 3323)の指定建築材料認定番号:MSTL-0065、MSTL-0536

●印の部材は間口3580mm以上の機種のみ使用

・〈 〉内は多雪型の機種用を示す。

・[]内はHタイプを示す。

③ 主要部材断面



④ その他の部品仕様

部 品 名	材 質	表面処理・色
ボ ル ト	冷間圧造用炭素鋼線材(SWRCH 10R相当)	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8(三価)+ZECコート またはEp-Fe/Zn[4-C2]
ネ ジ 板	一般構造用圧延鋼材(SS400)	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn8(三価)+ZECコート
棚 フ ッ ク	冷間圧延鋼板	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn [4-C2]
扉 裏 カ バ ー	溶融亜鉛めっき鋼板	エコベージュ(7.7YR 8.13/2.57)
錠	本体:ABS樹脂	ベージュメタリック
	フック:SPCC	電気亜鉛めっき Ep-Fe/Zn5(三価白)
鍵	黄銅板 (C2801)	ニッケルめっきEp-Cu/Ni5
上 部 レ ー ル	アルミニウム合金押出型材	複合被膜(陽極酸化被膜+艶有クリア塗装)
下 部 レ ー ル	高耐食鋼板	-
換 気 ガ ラ リ	AES樹脂またはASA樹脂	フランネルグレー(N3.3)
ボ ル ト キ ャ ッ プ	AES樹脂またはASA樹脂	ミストグレー(N7)
床 パ ッ キ ン テ ー プ	EPDM発泡体+PET(片面テープ)	黒
戸 車	ホルダー:SUS304	-
	ローラー:ポリアセタール樹脂	
ス ラ イ ダ ー	ポリエチレン樹脂	-
扉 パ ッ キ ン	塩化ビニル樹脂	ミストグレー(N7)
レ ー ル キ ャ ッ プ	AES樹脂またはASA樹脂	
床 固 定 フ ッ ク	ABS樹脂	
土 台 キ ャ ッ プ A	ポリエチレン樹脂	
扉 上 下 補 強 カ バ ー	ポリプロピレン樹脂	黒
屋 根 パ ッ キ ン	ポリ塩化ビニル樹脂	ミストグレー(N7)
鍵 穴 パ ッ キ ン	スチレン系エラストマ樹脂	
エ ン ブ レ ム	ABS樹脂	クロームめっき
銘 板	AES樹脂またはASA樹脂	ミストグレー(N7)

⑤ 表面処理及び塗装

- (1) 塗装する素地は下地処理をするものとし、脱脂、水洗工程を経て化成処理をしております。
- (2) 塗装は高耐候粉体ポリエステル樹脂または高性能ウレタン樹脂を使用し、静電塗装後熱風乾燥炉にて焼付けます。
- (3) 膜厚及び塗装色は下表に示す通りです。

※内装部材(野縁、回り縁、カバー)の塗装色はエコベージュ(参考マンセル値 7.71YR 8.13/2.57)です。

塗装部品		膜厚		塗装色	マンセル番号
		屋外面	屋内面		
土	台	40 μ m以上	40 μ m以上	ミストグレー	N7
根	太	〃	〃		
柱		〃	〃		
床	パネ	〃	〃		
桁	前・桁後	〃	〃		
妻	板左右	〃	〃		
梁	中	〃	〃		
鼻	隠し前後	〃	〃		
屋	根パネ	〃	〃		
母	屋中	—	〃		
壁	パネ	40 μ m以上	〃		
梁	中補強パネ	—	〃		
コ	ーナ一金具	—	〃		
火	打ち	—	〃		
棚	板	—	〃		
アンカープレート		40 μ m以上	—		
扉	扉敷居	〃	40 μ m以上	ミストグレー	N7
	扉鴨居	〃	〃		
	扉枠左右	〃	〃		
	正面パネル	〃	〃	CG: チャコールグレー PS: プラチナシルバー	—
	扉	〃	〃		

⑥ 耐久性

◎塗装面

	項 目	試験内容	試験規格
(1)	耐 食 性	5%塩水を噴霧する耐塩水噴霧性試験に500時間耐えること。	JIS K 5600-7-1
(2)	耐 塩 水 性	3%塩水に浸す浸せき法による耐液体性試験に96時間耐えること。	JIS K 5600-6-1
(3)	耐 衝 撃 性	500mmの高さから500gのおもりを落とすデュボン式による耐おもり落下性試験に耐えること。	JIS K 5600-5-3
(4)	鉛 筆 硬 度	硬度Hの鉛筆法による引っかき硬度試験に耐えること。	JIS K 5600-5-4
(5)	付 着 性	1mm間隔のクロスカット法による付着性試験に耐えること。	JIS K 5600-5-6
(6)	耐 候 性	サイクルAのキセノンランプ法による促進耐候性試験に360時間耐えること。	JIS K 5600-7-7

◎開口部の可動

	項 目	試験内容	試験規格
(1)	開閉繰返し耐久性 (引戸、開き戸)	引戸、開き戸は、開閉繰返し試験に耐えること。	JIS A 6603

⑦ 不燃認定番号

塗装鋼板はすべて不燃材料(不燃材料認定番号NM-4113-3およびNM-5380-2)です。